

気仙沼地区：松岩中学校区の取組

【推進校】

- ・気仙沼市立松岩小学校
- ・気仙沼市立水梨小学校
- ・気仙沼市立松岩中学校
- ・宮城県気仙沼西高等学校
- ・宮城県立気仙沼支援学校



<中学生による夏休みの小学生に対する学習支援の様子>

【目標】テーマ 「認め合い 学び合い つくろう みんなの輝く未来」

小・中・高・特別支援学校が連携し、地域の中で共に学び合い、未来を拓く力を育てる。

【取組の概要】

- 1 小・中・高等学校・特別支援学校間の連携と、校種の特色を生かした体験活動の展開
- 2 将来の見通しや目標を持たせるための異年齢交流の充実
- 3 地域活動への参加を推進し、地域社会の中で役割を果たす体験活動の展開
- 4 志教育の3つの視点「人とかかわる」、「よりよい生き方をもとめる」、「社会での役割をはたす」に基づき校種の系統性を踏まえた課題解決的な学習の展開と成果の普及

<具体的視点>

- ・ 課題解決に向けて他者と対話したり協働したりして、よりよい解決策を見出させる場面を意図的に設定する。
- ・ 発達の段階や異校種の特色、系統性を意識させながら体験活動や調べ活動等に取り組ませる。
- ・ 何ができるか、どのように取り組むかについて明確に示させるとともに、地域の一人としての主体的な取組につなげる。



<地域の方々と共に楽しく活動する様子>

【成果】

- 児童生徒が多様な人々と関わる機会が広がった。小学生にとっては真摯に取り組む中学生の姿に学ぶところは大きく、中一ギャップを未然に解消する手立にもなった。
- 他校の取組について知ることができ、自校の実践との関連について吟味した志教育の内容改善につながった。
- 地域と共に未来の地域をつくろうとする気持ちが高まり、今後の地域の姿を思い描くことができるようになった。

【課題】

- ◆ 地区全体で一体感を得ることができるような連携事業のあり方を検討したい。
- ◆ 発達の段階を一層意識した取組にしたい。
- ◆ 各学校で地域の人的資源、物的資源を共通理解し、指導計画を改善する必要がある。